

西 ～にし～

Good News

■八王子西特別支援学校「DXの推進による働き方改革の推進」

本校では、ICT機器を活用したDX（デジタルトランスフォーメーション）を通して、教職員の働き方改革を推進しています。今回、QRコードを活用したICT機器の貸出システムの運用を開始しましたので御紹介します。

これまでは紙の管理簿を使用し、以下の手続きでICT機器の貸出を行ってきました。

①管理職から保管庫の鍵を借りる。	②保管庫から必要な機器を取り出す。	③貸出簿に記載し、管理職から印をもらう。	④使用後、貸出簿に記載し、管理職から印をもらう。	⑤保管庫に借りた機器を返却する。
------------------	-------------------	----------------------	--------------------------	------------------

紙の管理簿を使用した手続きには、記載に時間を要するなどの課題がありました。そこでICT部の業務改善プロジェクトメンバーが、エクセルソフトとQRコードを活用した貸出システムを構築し、手続きの③と④を以下のように改善したことで、貸出に要する時間を大幅に縮減しました。

③職員室の貸出PCモニターの「借りる」ボタンを押し、職員番号カードとICT機器のQRコードをリーダーに読み込ませる。	④職員室の貸出PCモニターの「返す」ボタンを押し、職員番号カードとICT機器のQRコードをリーダーに読み込ませる。
--	---



貸出プログラム画面



QRコードを利用した貸出の様子

紙の貸出簿による手続きからQRコードでの貸出システムに変更したことで、貸出・返却にかかる手続きの繁雑さの解消、貸出簿に使用する紙の削減、正確な記録による機器管理の確実性の向上、ハンコレスの推進など、様々な面で業務が改善し、教員の働き方改革につなげることができました。

(主幹教諭・武田 隆幹)

